

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(市町村分)

市町村名:鳥取県鳥取市

事業番号	②	過去に当交付金を受けて行った事業と同様の事業の場合は、同様の事業を行った年度をすべて記載してください。(例:R3、R4など)			
1. 個別事業名	鳥取市女性デジタル人材育成事業				
2. 実施期間	交付決定日 ~ 令和6年3月31日				
3. 事業費	2,000,000円				
4. 個別事業の事業目標 (※客観的なデータ等に基づき、事業目標・KPIを設定してください。) ⇒要件②「見える化」 (※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定した目標・KPIを踏まえた目標・KPIを設定してください。)		目標・KPI	目標値(時点)		現状値(時点)
	(1) 事業目標	実施事業の「実践(お試し就労)」実施人数(アウトプット) 実施事業に対する満足度(アウトプット)	受講者の80.0% 受講者の70.0%	(R5)	()
	(2) 事業KPI	(※必要に応じて具体的なKPIを記載してください。) (※末尾にアウトカム又はアウトプットの別を()書きで記載してください。)		()	
5. 個別事業の事業内容	NPOなどの民間団体から、以下の支援プログラムを提供 【事業委託内容】 ①「デジタルスキル講座」の開催(パソコンを活用した軽微な仕事を学ぶための講座) ②SNS等を活用した「情報共有できる場」の提供 (対面での要望があれば、男女共同参画センターを利用予定) ③必要に応じた受講生への「就労カウンセリング」の提供 ④受講した内容を「実践(お試し就労)」として実施し、受講から就労へストレスなく移行するサポート等を実施				
	・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法⇒要件③「官民連携」	NPO法人bankupはこれまで鳥取をフィールドとした都市部企業の支援・連携を進めてきた。また、中小企業支援や地域おこし協力隊の支援、移住・定住促進や学生ボランティアの地域派遣などを行っている。 また、2020年度より、コロナ禍の学生・女性支援プログラム「YELLFOR」を立上げ現在も実践しており、民間の知見を活用した事業の展開を図っていく。 【組織体制】 ・NPO法人bankup ・鳥取県 ・鳥取市			
	・連携地方公共団体及び具体的な連携方法⇒要件③「地域連携」	当事業の受講参加者を、鳥取市を中心とする「因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏」の構成自治体(鳥取県岩美町、若桜町、智頭町、八頭町及び兵庫県新温泉町、香美町)に拡大することで圏域全体の女性デジタル人材の掘り起こしを行うとともに、情報発信を行おうことにより、男女共同参画や女性活躍の推進を広域的に図っていく。			
	・交付金事業間連携、他施策との連携⇒要件④「政策連携」	市役所内部の雇用担当部局による広報や市の「働き方・キャリア支援員」などによる就労支援を行いながら、受講者の希望に沿った就業スタイルを提供していく。 また、令和5年度から鳥取県が実施する「とっとりリモートワーカー育成・実践事業」と情報共有を行い、希望する受講者に対して県の事業を紹介するなどし、県内企業のデジタル化や生産向上性に寄与する。			

注1)「3. 事業費」については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2)本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。